

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 28 日 (2021.10.28)

【公開番号】特開 2020-120804 (P2020-120804A)

【公開日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【年通号数】公開・登録公報 2020-032

【出願番号】特願 2019-13461 (P2019-13461)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 14 日 (2021.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

一方で、RAM クリアを伴う作業の一つに遊技機の設定操作がある。遊技機の設定操作は、遊技機の前面枠裏面側に設けられる遊技制御装置に設けられたスイッチ等を実行しておこなわれるのが一般的であり不案内な作業者にとって容易ならざる作業である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記目的を達成するために、以下に示すような、遊技機が提供される。遊技機は、本体部と、前面部と、第 1 の音出力部と、第 2 の音出力部と、情報保持手段と、設定手段と、初期化手段と、報知制御手段と、を含む。前面部は、一側を軸にして本体部の前面側に開閉可能に軸着される。第 1 の音出力部は、前面部の軸着側に設けられる。第 2 の音出力部は、前面部の開放端側に設けられる。情報保持手段は、電源遮断前の遊技情報を保持可能である。設定手段は、遊技性能を設定可能である。初期化手段は、設定の際に保持されている遊技情報を初期化する。報知制御手段は、設定に関する報知と遊技情報の初期化に関する報知とをおこなう。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

本体部と、

一側を軸にして前記本体部の前面側に開閉可能に軸着される前面部と、

前記前面部の軸着側に設けられる第 1 の音出力部と、

前記前面部の開放端側に設けられる第２の音出力部と、
電源遮断前の遊技情報を保持可能な情報保持手段と、
遊技性能を設定可能な設定手段と、
前記設定の際に保持されている前記遊技情報を初期化する初期化手段と、
前記設定に関する報知と前記遊技情報の初期化に関する報知とをおこなう報知制御手段
と、
を含む遊技機。